

令和2年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	11	学校名	大和中央高等学校
----	----	-----	----------

1. 取組名 「通信制課程の魅力発信プロジェクト」

2. 取組概要

- ・学校設定科目「生活文化の伝承A」で「吉祥文様」のデザインに取り組んだ。
- ・学校設定教科「生活文化の伝承B」で次年度のため、具足の作成を行った。

3. 特徴

- ・本校教室で、筒井順慶顕彰会、順慶まつり実行員会の人と連携し、「順慶まつり」の歴史の学習と次年度時代行列で使用する具足づくりを行った。
- ・毎年、「順慶まつり」では奈良の特産物をつかったお菓子を企画、製造、販売と行っていたが、今年度はコロナ禍で食べ物関係の取組はできなかった。しかし、地域や伝統を引きづくということで、「吉祥文様」を学習し、色紙等を使って、自分たちで文様をデザイン化し、生徒交流会で展示を行った。

4. 成果、課題

- ・生徒にとっても、コロナ禍にも関わらず、筒井順慶顕彰会の方が来校し、具足づくりの指導や「順慶まつり」の背景や歴史の講演をしてくださるなど、地域の方々と本校との協働が実感できる1年だった。
- ・本校通信制の生徒にとって「順慶まつり」は地域との交流を深めるには不可欠な行事である。よってコロナ感染予防を行いながら、生徒が安全に次年度「順慶まつり」に参加するための方法を検討する必要がある。

5. 本事業による取組とコミュニティ・スクールの導入・推進との関わり

- ・「順慶まつり」の取組を、通信制課程にとって、教科横断的な取組として推進し、教師間の協力体制を強化し、生徒の社会性の育成にもつなげたい。また、「順慶まつり」の取組を通して、地域社会の一員としてコミュニケーション能力や成就感、自尊感情を高めることを目指す。

